

■確定申告および納付の期限

所得税および復興特別所得税

3月15日 (水) まで

個人事業者の消費税および地方消費税

3月31日 (金) まで

いつでもどこでも**確定申告**

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」

会場に行かなくても、いつでもどこでも、自分のペースで申告ができます。作成方法の案内もありますので、ぜひ活用ください。

問 ヘルプデスク ☎ 0570-01-5901



e-Tax

国税電子申告・納税システム

作成コーナー

検索

■確定申告会場

■場所 平戸税務署 1階 ■日時 2月16日(木)～3月15日(水) 午前9時～午後4時

※土、日・祝日を除きます。

※税務署の駐車場は大変混雑します。事故防止等のため、満車時の道路上での入場待ちはご遠慮ください。ご協力をお願いします。

※会場では、ご自身のスマートフォンにより、ご自身で申告書の作成を行っていただきます。

会場入場には、**入場整理券が必要**です！

当日配布の入場整理券の状況によって、早めに受付を終了し、後日の来場をお願いする場合があります。

■指定された入場時間内にご来場ください

混雑状況によっては、一時的にお待ちいただく場合があります。

LINEアプリでの事前発行

事前に発行することで入場がスムーズに！

QRコードから国税庁LINE公式アカウントを友達追加



メニューから「相談を申し込む」をタップ



※希望日の10日前から2日前まで発行できます。

■入場方法

会場にて、日時が表示されたLINE画面をご提示ください。

■簡単・便利なキャッシュレス納付

指定の口座から自動引落とし！

振替日

所得税など・・・ 4月24日(月)
個人事業者の消費税
および地方消費税・・・ 4月27日(木)

※振替依頼書を e-tax または書面で3月15日(水)までにご提出ください。スマートフォンからも提出可能です。

スマホアプリ納付納税

スマートフォンから専用Webサイトへアクセスし、普段ご利用のPay払いで納付する、新しい決済手段です！



◀詳しくはこちら

■AIチャットボット

質問を入力いただければAIチャットボットの「ふたば」がお答えします。

こちらからお尋ねください。



市役所からのお知らせ

令和5年度市内小・中学校就学校の変更

問 学校教育課 学事研修・体育保健係 ☎内線342

令和5年度に市内小・中学校に入学予定の児童生徒がいる家庭に、現住所地の学校を指定した「入学通知書」を送付しています。

もし、転居予定、病気などの身体的理由、そのほか教育的配慮を要する理由などで就学校の変更を希望する場合は、問合せ先へご相談ください。

※在学中の児童生徒についても、同様の相談がありましたら、お問い合わせください。

学童保育利用 申し込みについて

問 子育て・こども課

こども未来係 ☎内線150

4月1日から放課後児童健全育成事業（学童保育）の利用を希望する人は、必要な書類を申込場所および

各児童クラブに用意していただきますので、次の期間内にお申し込みください。

※現在利用している人も申し込みが必要です。

【申込期間】

2月13日(月)～3月17日(金)

【申込場所】

子育て・こども課、福島支所、鷹島支所

【利用対象】

保護者が労働などの理由により昼間家庭にいない児童 ※詳しくは、問合せ先へご連絡ください。

令和5年度奨学生等募集

問 教育委員会 教育総務課

☎内線348

○市就学一時金

(大学・専修学校)

【資格】

学生に学資を調達する次の要件を備えた人(保護者)

- ①本市に住所を有する人
- ②学生が大学または専修学校に令和5年度に入学予定の人
- ③経済的に困っている人

【貸与金額】

30万円(無利子)

【申込期間】

・第一期募集

2月1日(水)～14日(火)

・第二期募集

2月15日(水)～3月31日(金)

※早急に貸与を希望する人は、第一期募集に応募してください。

○市奨学生(高校以上)

【資格】

- ①本市に住所を有する人
- およびその子弟
- ②高等学校以上の学校に令和5年度に入学または
- 在学中の人
- ③経済的に困っている人

【貸与金額(月額・無利子)】

高等学校：1万5千円
大学・専修学校：3万円

【申込期間】

3月14日(火)～4月14日(金)

※他の奨学金、就学一時金との重複貸与はできませんが、日本学生支援機構の給付型奨学金との併給は可能です。

わたしたちの郷土

～文化財は地域の宝～

松浦高校歴史総合の時間で特別講演会開催



長崎県立松浦高等学校において、12月6日、國學院大学の池田榮史教授(松浦市立水中考古学研究中心特別顧問)による特別講演会を開催しました。池田教授は、「鷹島海底遺跡と元寇船の発見について」をテーマに、なぜ蒙古は日本に攻めてきたのか、元軍船はなぜ残っているのかなど、分かりやすく講演されました。参加した1年生55人からは、「もし、3回目の蒙古襲来があったらどうなっていたと思われるか」「フナクイムシ以外にも海底遺跡調査に影響がある生物は」など鋭い質問が出ていました。

今回の講演会をきっかけに、松浦の歴史をより深く知ること、将来どこに行ってもふるさと松浦のことを話せる、そのような地域愛醸成につながってほしいと思います。

問合せ先 文化財課文化財係 ☎内線 356